

新井中央小だより

No. 275

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

2022（令和4）年9月29日

「挑戦」

2学期の始業式で、今学期頑張ってもらいたいこととして、「挑戦」について子どもたちに話しました。

「挑戦」とは、文字通り「戦いを挑む」ことですが、〇〇さんに腕相撲を挑む、とかソフトボールの試合で△△チームに挑む、等、相手がいる挑戦をイメージする人も多いことでしょう。

また、毎日1冊本を読む、とか、登山に挑戦する、といった時には、相手が本だったり山だったりするというよりは、「自分への挑戦」ということになるのだと思います。

相手がいる挑戦も、自分への挑戦も、自分を高めるためのチャンスになります。だから、ちょっと始めてすぐやめるというような、「お試し」ではなく（勿論、本当に頑張りたいことを見つけるために、お試しも大事ですが）、「最後まで頑張り抜く」「やり遂げようとする」というような「挑戦」をしてほしい、という話をしました。

その一方で、たとえば、「毎朝ランニングをしよう」という目標を決めて挑戦するときに、きっとどうしてもできない日も出てくるはず。そうするともう毎日ランニングするという挑戦は失敗でしょうか。実は私自身、決めた目標やルールをちょっと守れなくなると、「あーもうダメだ、全部ダメだ」と思い込みやすい子どもだったように思います。でも実は、1回失敗したからといって、少し途切れたからといって、投げ出さずに、また頑張り始めればよいはず。そのことに私は気づくのが少し遅かったので、今でも、もったいなかったなあ、とあの頃の自分を思い出すことがあります。

そんな気持ちを含めて、諦めずに最後まで頑張るそんな挑戦を何か1つできるようにして、実りのある秋、実りのある2学期にしてほしいという話をしました。

2学期始めに心に描いた挑戦。1ヶ月たって、どうなっているでしょうか。

新しいスタートやリスタートは、いつでもできるはず。是非ご家庭でも、お子さんの挑戦を見守り励ましていただければ、と思います。

（校長 村治 隆夫）

以下、用務員の離職と、職員の病休に伴う代替講師の紹介記事を

掲載しましたが、個人名等の情報を含みますので、

HPでは割愛して公開いたします。

ご了承ください。

